



私のたてたお茶を一服いかが

「わくわくたいけん! こうみんかん'98夏」は、7月23日から31日まで中央公民館で開かれ、ワークショップ講座や料理教室、映画会などさまざまなイベントが行われました。お茶会は31日、公民館ロビーで催され、訪れた子供たちが慣れない手つきで一生懸命お茶をたてていました。さて、お味の方は……。

特集 手話を学ぼう!



講演などで活躍する手話通訳者

のことなのです。特に、急病や火事・地震などの非常時に連絡が取れないということは、生命の危険にさえも及ぶ重大な問題と言えます。このようならうあ者を含めた聴覚障害者の皆さんと情報伝達やコミュニケーションを図る手段としては、手や身振りで言葉を表す「手話」、紙や手のひらなどに文字を書く「筆談」、相手の口の動きを読み取る「読話」があります。特に、聞くこともしゃべることもできないらうあ者にとって手話は、命の言葉とも言えるべきものです。

現在、市内の聴覚障害者は、215人。このうちらうあ者の数は、約50人です。らうあ者はじめ聴覚障害者の真の社会参加を促そうとするとき、だれにでも対応できる施策が必要となります。そのためには、聴覚障害者の周りには、聴覚障害者の協力が不可欠です。社会の一員である聴覚障害者をはじめ、だれもが住みよいまちの実現をみんなで目指しましょう。

聞く・話す権利をサポートする手話通訳

市は、昭和54年から手話通訳者の派遣事業に取り組んでいます。昨年からは、市役所内に専従手話通訳者を設置しました。専従手話通訳者は、市福祉事務所に設置され、窓口での聴



様々な人たちが手話を学んでいます

◎特集
手話を学ぼう

皆さん、耳を両手でふさいでみてください。それが、耳の聞こえない人の世界です（ただし、自分の声は聞こえます）。らうあ者にとっての情報伝達手段として使われるのが、手話。手話は、英語やフランス語と同じ言語で、耳の聞こえない人の言葉です。手話を覚えて、耳の聞こえない人との会話を楽しんでみませんか。

らうあ者にとっての命の言葉「手話」

聴覚障害者の種類には、難聴者、中途失聴者、らうあ者があり、日常会話で主に手話を使っているのは、らうあ者です。らうあ者は声による情報伝達ができないために、情報不足が深刻な問題となっています。それは、緊急時だけでなく一般生活の中においても言えます。例えば「家に訪ねて行きノックをしても、電話をかけても返事がない」ということは、耳が聞こえない方にとって当たり前の

覚障害者への通訳・案内サービスを行います。

手話通訳者の派遣事業は、登録された手話通訳者を聴覚障害者の申請に応じて派遣するもので、現在13人の通訳者が登録されています。この派遣事業は、聴覚障害者が病・医院にかかるときや講演会に出向くときなど社会生活を営むうえで必要なときに利用できます。派遣料（入場料等は利用者負担）については、市が負担します。

登録された手話通訳者は、手話講習会で中級以上の課程を修了した人です。

また、市では、日向聴覚障害者協会主催の手話講習会が開かれています。講習会は、毎週月曜日（夜の部）と木曜日（昼の部）に分けて行われ、毎年3月から4月にかけて募集しています。

手話通訳は、健聴者がらうあ者の「聞く権利・話す権利」をサポートすることを通して、らうあ者の社会参加及び社会的自立の一助としている福祉労働であり福祉活動です。

らうあ者とコミュニケーションを図る手段である手話。皆さんも手話を学んでみませんか。きっと、らうあ者の皆さんも、健聴者の皆さんとの会話を楽しみにしています。

手話講座

例1 こんにちははじめまして



例2 よろしく お願いします



障害者福祉の充実のために
バリアフリー懇話会設置

市は、昨年策定した日向市障害者プランの基本理念に基づいて、障害者施策の推進と関係機関の連携を図るために、日向市福祉のまちづくりバリアフリー懇話会を設置しました。

この懇話会では、障害者福祉の①啓発活動の推進、②保健・医療の充実、③福祉サービスの充実、④教育・育成の充実、⑤雇用・就労の促進、⑥生活環境の整備、⑦スポーツ・レクリエーション・文化活動の振興、⑧その他施策の推進と連携について具体的な意見や提言を行い、住みよい福祉のまちづくりの実現を目指します。

懇話会の委員は、各障害者団体や福祉施設、関係行政職員など40人で構成され、任期は2年。今後、年2回の会合を開き、意見や提言をまとめることとしています。

第1回会合は7月31日、市役所委員会室で開かれ、役員の選任や障害者プラン・懇話会設置についての説明が行われました。会の冒頭、赤木市長は「障害者が安心して暮らせるまちづくりには、市民と行政が一体となって取り組むことが大切。皆様からは、それぞれの立場においてのご意見をいただきたい」とあいさつしました。

また、委員長には、日向市精神障害者家族会の壺岐正一さんが選ばれました。

そのほか、市職員以外の懇話会委員は、次のとおりです（敬称略）。

- ▷谷本龍二▷小野憲治▷佐藤勇▷治田達見▷佐藤正由▷中村秀雄▷新名秋夫▷首藤正一▷黒木佐代子▷村上喜美子▷田中通▷椎葉慶介▷久光博之▷梅田直憲▷石川安雄▷押川成代▷永友紘幸▷矢野直志▷荻原紘一▷黒木幸市▷津田松乃▷日高基秀▷岩田操



委嘱を受ける委員の皆さん

伝えようという気持ちが大切



手話サークル「ひむかい」会長
松葉三矢さん
(32歳：比良)

手話サークル「ひむかい」が発足したのは、手話講習会が始まった翌年の昭和49年です。講習会で学んだ手話を生かしていこうという理由からでした。現在、さまざまな年

齢層の約90人の部員がいて、手話を通してそれぞれに活動を続けています。ボランティア活動を始めるきっかけにもなっているようです。私自身、高校を卒業したこ

ろ「何かやりたいな」と思っているときに、手話と出会いました。手話は、だれが見ても分かる、納得できるものが多くおもしろいですよ。また、講習会では、さまざまな発見があり、どんどん夢中になっていきましたね。不慣れな手話でしたが、聴覚障害者と会話しているうちに、手話は本当に普通の言葉なんだと思ってきました。しかし、やればやるほど奥が深いのも手話。結局は、人と人が付き合うための一手段なので、「伝えよう」という気持ちが大切になります。

手話を話し言葉と同じように

私が手話に興味をもち始めたのは、学生時代のときでした。それは、母親が福祉ボランティアとして手話をしているのを見ていたからです。昨年、大学を卒業して地元就職し、落ち着いた今年から手話講習会に参加するようになりました。私が通う手話講習会は、毎週木曜日の夜の部で、いろいろな人が参加しています。学校の勉強と違ってそれぞれに興味をもって参加している方ばかりなので、みんなで和気あいあいとやっています。講習会の後は、聴覚障害者

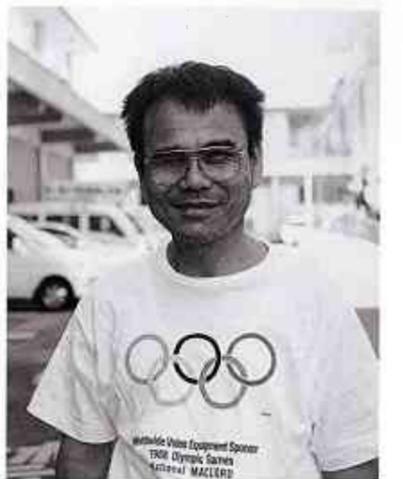


手話講習会初級受講生
黒木美史さん
(23歳：平野町)

の皆さんと喫茶店に行き、今習ったばかりの手話で、日常会話を楽しんでいます。私は、仕事で病院の受付をしていますので、この手話を仕事にも役立てていきたいと

思っています。また、手話は、人を様々な角度から見ることができ、人間として視野が広くなれると思います。皆さんも私たちと一緒に手話を学びませんか。

多くの人と会話を楽しみたい



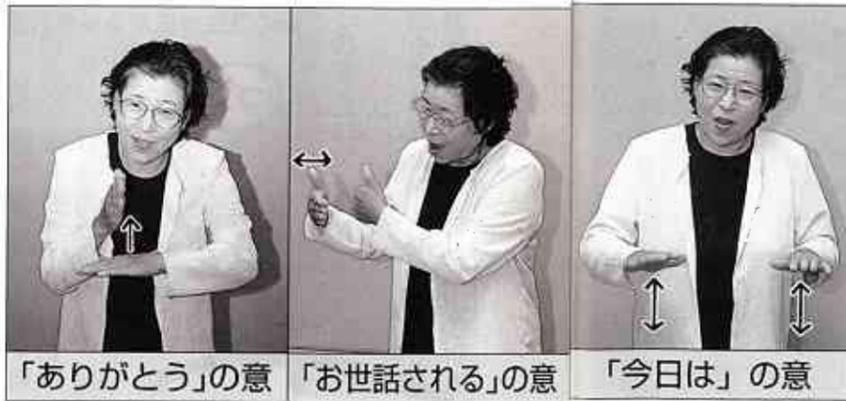
日向聴覚障害者協会会長
佐藤勇さん
(58歳：川路団地)

聴覚障害者である私にとってこれまで一番苦労したことは、子供が病気のとき医者に連れて行っても、うまく症状を伝えられなかったことです。しかし、今では、手話通

訳者のお陰でそんな苦労もあまりせずに済むようになり助かっています。私たちは、本当に情報が不足しています。情報を伝える音（声）を得ることができず

周りで何が起きているのか分からないことが多くあります。もし「火事だ」と近くで叫ばれても、私たちには伝わってきません。手話は、そんな私たちと皆さんを結ぶ言葉なのです。私自身、あいさつ程度は交わしますが、まだまだ知りたい情報や知らなければならぬ情報がうまく伝わってこないのが現状です。手話は、少しずつ広まってきました。私たちは、できるだけ多くの人に手話を覚えてもらい、その人たちとの会話を楽しみたいと思っています。

この手話講座は、佐藤礼子さん（61歳・中村）にご協力をいただいで、あいさつの手話を紹介しました。



「ありがとう」の意 「お世話される」の意 「今日は」の意

例4 今日はお世話してくれてありがとうございます



「たずねる」の意 「元気」の意 「からだ」の意

例3 お元気ですか？

出会いとふれあいで 差別を無くそう

「差別の現実に深く学び、部落問題を一人ひとりの課題に」を大会テーマに第16回日向市「同和」教育研究大会が8月11日、市文化交流センター及び中央公民館で開かれ、市内の教職員ら約700人が参加しました。

今大会は、午前中が記念講演、午後が分科会となっていて、参加者らは部落差別問題をはじめとするあらゆる差別の現状や人権教育



人権教育について講演する明石さん

のあり方などについて、熱心に研究討議を行いました。

記念講演の講師は、大阪府貝塚市立二色小学校教諭の明石一朗さん。「心の窓を少し開いてーやる気・根気・本気・元氣ーそして、陽気にー」という演題で行いました。明石さんは、テンポのよい大阪弁で、時折ユーモアを盛り込みながら、人権問題の在り方などについて講演しました。

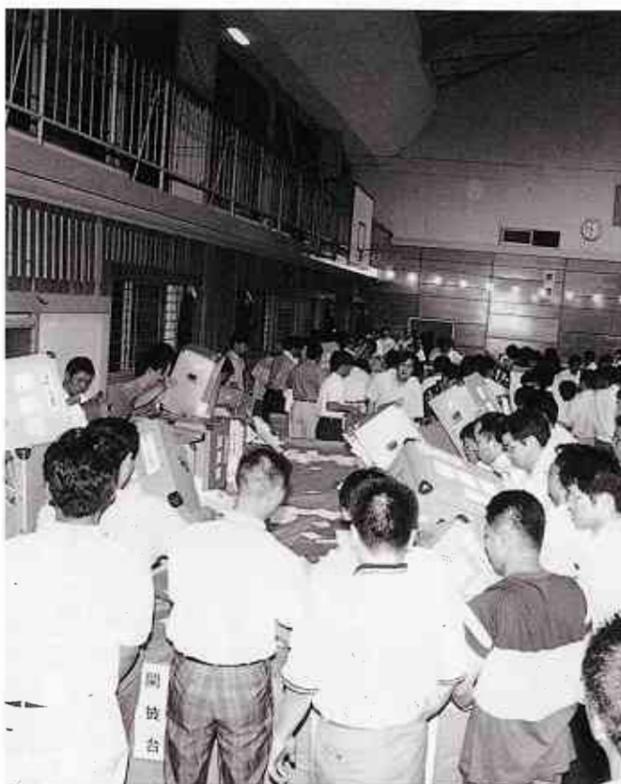
明石さんは、「これからの同和教育、人権教育には好感、共感、親近感が求められている。その人権問題は、同和問題を中心に考えていかなければならない。一人ひとりを大切にする教育こそが、同和教育であり、その同和教育を通して自分自身の生き方を学ぶものだ」と訴えています。

明石さんは、差別を無くすための今後の同和教育の展望について「出会いとふれあいを多く持ち、人のいたわりや思いやりを体で学ぶ」「暮らしの中で、共感する」「出会った人から、どんな生き方が大切かを学ぶ」の3つを掲げて講演を締めくくりました。

日向市は 54.73% 参議院議員通常選挙投票率

各投票所当日有権者数及び投票率

投票所	当日有権者数	投票率	前回投票率
1 日向勤労青少年体育センター	2,899	56.50	44.63
2 下原町公民館	2,580	55.78	43.36
3 日知屋公民館	1,854	56.15	42.43
4 永江公民館	1,060	55.19	39.80
5 曾根公民館	2,378	51.60	38.11
6 堀一方公民館	3,166	50.76	41.02
7 細島公民館	850	55.88	41.20
8 細島地区コミュニティセンター	1,234	42.22	34.75
9 幡浦公民館	530	60.94	53.81
10 亀崎中区公民館	2,558	53.91	43.00
11 梶木公民館	664	63.55	51.72
12 庄手公民館	2,011	56.49	41.50
13 北町1区公民館	2,512	59.51	43.50
14 日向市総合福祉センター	1,073	56.01	45.22
15 本谷公民館	417	60.19	46.45
16 西川内営農研修センター	193	70.98	59.07
17 中村公民館	1,439	51.42	39.86
18 奥野集落センター	948	49.26	40.30
19 往還区公民館	2,610	54.44	40.82
20 山下公民館	1,095	50.50	37.72
21 比良町公民館	2,255	53.97	43.17
22 松原公民館	1,814	51.16	33.61
23 切島山公民館	1,593	50.16	38.96
24 切島山2区公民館	1,922	50.88	38.16
25 秋山公民館	686	51.31	38.18
26 曙地区集落センター	589	58.40	39.51
27 南日向公民館	1,241	53.10	44.25
28 鵜毛公民館	364	64.84	54.78
29 幸協公民館	552	61.96	48.78
30 飯谷地区集落センター	132	76.52	75.97
31 余瀬地区営農研修センター	87	71.26	71.43
32 美々津公民館	867	61.36	52.01
33 美々津老人福祉センター	498	65.86	55.86
34 高松公民館	669	65.62	55.79
35 田の原公民館	140	82.14	93.10
合計	45,480	54.73	42.54



午後9時30分に始まった開票の様

投票率1位は 田の原公民館

左の表は、今回の選挙における投票所別の有権者数及び投票率です。

投票率の高かった投票所は、田の原公民館82・14%、飯谷地区集落センター76・52%、余瀬

7月12日に執行されました参議院議員通常選挙の日向市の投票率は54・73%で、平成7年に実施された同選挙と比べ12・19%の伸びを示しました。

これは、市民の政治に対する関心の高さに加え、公職選挙法の改正による不在者投票の要件の緩和や投票時間の延長などの効果が少なからずあったものと思われる。

地区営農研修センター71・26%の順になっています。

逆に、最も低かったのは、細島地区コミュニティセンターで42・22%でした。

投票率の伸びが高かったのは、曙地区集落センター、松原公民館、北町1区公民館となっています。

※前回投票率の「前回」とは、平成7年7月23日執行の参議院議員通常選挙です。

市民憩いの広場完成

大王谷多目的運動広場



緑の芝生が広がる多目的運動広場

市は、大王谷小学校グラウンド北側に大王谷多目的運動広場を整備し、9月4日にオープニングセレモニーを行います。

多目的運動広場の整備は、通商産業省の産業再配置促進費補助事業を活用したものです。これまでにも、細

島4区内の新聞公園や市民健康管理センターのほか、現在は放送大学宮崎学習センターになっている旧市立図書館などをこの制度を活用して整備してきました。

総事業費は、5300万円。運動広場1万平方メートルの敷地内には、健康増進や体力づくりを図るための健康トリム18基のほか、水飲み場、あずまや、ベンチなどが設置してあります。

施設の背後地には、大王谷運動公園につながる遊歩道や散策路も整備されています。春には、市制施行40周年記念事業として、多くの市民の皆さんに植樹していただいた桜の花、市の花木であるつつじの花が見られます。



これらの施設との相乗効果も図られることから、市民の憩いの広場として、幅広い活用が期待されます。

「長寿祝金」を支給します

今年度75歳以上になられる高齢者の方々に敬老の意を表するとともに、ますますのご長寿を祈念し、次の日程で「長寿祝金」を支給します。該当者には、ハガキで通知しますので、必ず指定日にお受け取りください。

受領は代理の方でも構いませんが、通知書と印鑑（朱肉を使うもの）をご持参ください。

また、指定された日時に都合で受領できない方は、9月10日（木）及び11日（金）の午前10時から午後3時までに市民健康管理センター（市役所庁舎西側）へお越しください。

詳しくは、市福祉事務所（☎内線2169）へ。

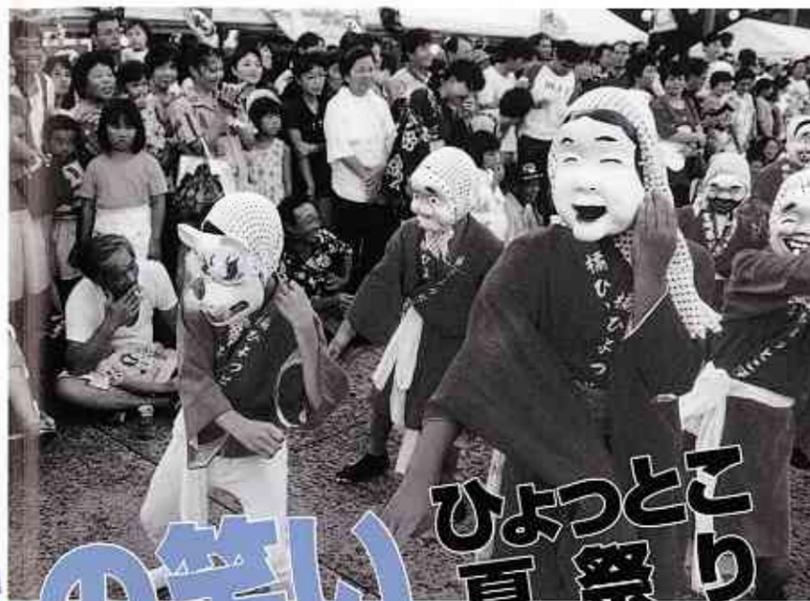
「長寿祝金」支給日程

日時	午前			午後		
	場所	時間	地区	場所	時間	地区
9/3 (木)	日知屋	10:00~11:00	永江・永江町 江良町	日知屋	1:30~2:30	公園通り 櫛の山団地・浜町
	公民館	11:00~12:00	曾根町・塩田 塩田団地	公民館	2:30~3:30	伊勢ヶ浜・中瀬町・平野・山手町 尾一方・平野・瀬
9/4 (金)	南日向	10:00~11:00	笹野東・笹野中 笹野西・金ヶ浜	細島	1:30~2:30	宮の上・高々谷・古田町 八幡・庄手向・地藏
	公民館	11:00~12:00	榎木・鶴毛・曙 本宮・美砂	公民館	2:30~3:30	幡浦・吉野川 清正・八坂・伊勢
9/7 (月)	亀崎公民館	9:30~10:30	亀崎・亀崎東・亀崎西・亀崎中 亀崎南・向江町・鶴町	日向市老人福祉センター	1:30~2:30	庄手・梶木・梶木町 大王谷・大王町
	塩見農村婦人の家	9:30~10:30	中村・新附市・千束口・塩見ヶ丘	日向市老人福祉センター	2:30~3:30	日向台・高砂町 新生町・原町
	日向市老人福祉センター	10:00~10:30	北町・都町・上町	日向市老人福祉センター	1:30~2:30	本谷・西川内 西草場・春原・春原町
9/8 (火)	津々津老人福祉センター	10:00~11:00	幸脇地区	美々津老人福祉センター	1:30~2:30	新町・立縫 余瀬・田の原
		11:00~12:00	宮の下・高松・ 落鹿駅通り		2:30~3:30	石並・別府
9/9 (水)	五十猛神社	9:30~10:30	比良町・山下 山下町・川路団地	切島山2区公民館	1:30~2:30	切島山2区
		10:30~11:30	往還・往還町 沖町・長江団地	鶴ヶ島公民館	2:30~3:30	切島山1区 比良・秋留 松原

▶お面コンクールで金賞を受賞した松葉忠義さん作・きつね、児玉朋子さん作・おかめ、森川雄喜さん作・ひよつと



真夏の夜の笑い 夏祭り



熱戦を繰り広げたストリートバスケット



◀▼祭りを盛り上げたグリーンハーツと日向十五夜奉納太鼓のステージ



第15回日向ひよつと夏祭りは8月1日、2日の2日間、細島工業港「港の森公園」周辺で行われ、約7万人の人流でにぎわいました。約600人が踊ったひよつとこ踊りは、見る人を心から笑わせ、暑い真夏の夜を吹き飛ばしました。

何かやってみようかなと思ったら

ホームの教養講座へ

ホームの教養講座は、働く青少年が余暇活動の中で教養や知識を身につけるとともに、お互いの親睦を深め豊かな人間性を育てることを目的としています。

ホームでは、平成10年度後期教養講座（平成10年11月～11年3月）を下記のとおり開講します。受講希望の方は、早めにお申し込みください。

《ホームの教養講座》

講座名	曜日	定員	時間	経費
いけ花教室(池の坊)	月曜日	35人	午後6時30分～9時	1回500円程度
卓球	〃	20人	午後7時～9時	ラケットは個人準備
料理教室	火曜日	35人	午後6時30分～9時	1回500円程度
茶道教室	〃	25人	〃	1回100円程度
着付教室	水曜日	25人	〃	着物類は個人準備
スポーツ教室(バドミントン)	勤務青少年体育センター改修のため平成10年度後期は休講			
スポーツ教室(テニス)	金曜日	20人	午後7時～9時30分	ラケットは個人準備
陶芸教室	木曜日(祝)	30人	午後7時～9時	1回700円程度
いけ花教室(小原)	金曜日	35人	午後6時30分～9時	1回500円程度
ゴルフ教室	木曜日	10人	午後7時～9時	ボール代個人負担
英会話教室	木曜日(祝)	20人	〃	

※自主クラブとして、「ミニバレーボール」「音楽愛好会」があり、入会は随時行っています。

◇開講式=11月6日（金）午後6時30分：青少年ホーム2階（全員参加のこと）

◇受講料=無料（ただし、材料代は自己負担）

◇資格=市内に居住または勤務する勤務青少年であればどなたでも受講できます

◇受付=9月30日までにホーム利用証交付申請書（ホーム事務室にあります）に傷害保険料250円と後期友の会費500円を添えて申し込んでください（定員になり次第、締め切ります）

※青少年ホームは、10月1日から31日まで、改修のため休館します

ふるさと就職説明会が8月11日、ホテルベルフォート日向で開催されました。説明会には、市内をはじめ近隣市町村に本社を置く22社が参加。大学等の新卒者や県外で就職している約100人が会場を訪れ、希望する会社の説明を熱心に聞いていました。

開会式で赤木市長は、「皆さんの熱意が参加企業の皆さんに伝わると、自信と誇りをもって説明会に挑んでください」とあいさつしました。

また、会場では、公共職業安定所や雇用促進事業団のコーナーも設けられ、職業適性検査なども人気を集めていました。



人気を集めた職業適性検査

自信と誇りをもってふるさと就職説明会

一行は、地元の桜本小学校で交流会に参加し、名刺交換ゲームや市町村紹介を行い、多くの友達を作ったようでした。

また、7月27日からは、川崎市の小中学生142人が日向・入郷地域を訪れ、各市町村でホームステイや地場産業の体験などを行い、交流を深めました。

日向市及び近隣の市町村の小学生が、7月21日から23日の日程で川崎市を訪れ、地元の小学生と交流を深めてきました。これは、カーフェリーで結ばれている両地域間での交流を深めようと、平成5年度から実施しているもので、今年度は6回目になります。

今回、川崎市を訪れたのは小学生62人で、このうち日向市からは男子5人、女子7人の12人が参加しました。

たくさん友達つかったよ





第4代日向市国際交流員 **カースティー・ジーン・ハムソンさん** (23歳：鶴町)

多くのひととのふれあいを大切に
私の国の文化を伝えていきたい

ひむか人

CLOSE-UP

「山があり、海があり、川もある。名所だけでなく、美しい自然がいっぱいある日向市に来ることができて、本当にうれしく思います」と語ってくれるのは、第4代日向市国際交流員として市総務課に配属されたカースティー・ジーン・ハムソンさんです。

カースティーさんは、オーストラリアの出身で、日本語を上手に話せるほか、英語、フランス語、インドネシア語の4カ国語を話すことができます。

「日本にくるまでは、やっていけるかどうか、ちよつぱり不安になっていました。でも、日向の人たちは、とても親切で優しい人ばかりなので、安心しました」というカースティーさん。日向市の外国語指導助手のウアイアラニさんや近隣の市町村にいる国際交流員や外国語指導助手の方たちとすぐに友達になれたのも、心強かったのではないのでしょうか。

カースティーさんの趣味は、スキーにクロスカントリー、陸上競技、テニス、ゴルフ、水泳などあらゆるスポーツから、宝石貴金属細工、美術建築、美術工芸、文通、旅行、読書と多種多様にわたります。

「じっとしていることは、嫌いなんです。忙しいのが、好きです」とカースティーさんは、国際交流員の任期中、友達になった近

隣の国際交流員や外国語指導助手の方たちとさまざまなイベントを行おうと考えています。

また、カースティーさんは「国際交流員の仕事は、多くのひととふれあって外国の文化や知識を与えらるとともに、自らも日本の文化や知識を得ることだと思います。私も日本の文化に興味があります。だから、オーストラリアや私に興味があれば、どんなことでも連絡してほしいですね」とも言っていました。

国際交流員の任期は1年。短い期間ですが、カースティーさんからオーストラリアのことを多く学ぶためにも、どんどん彼女に声をかけてください。きっと、それが国際交流につながると思います。



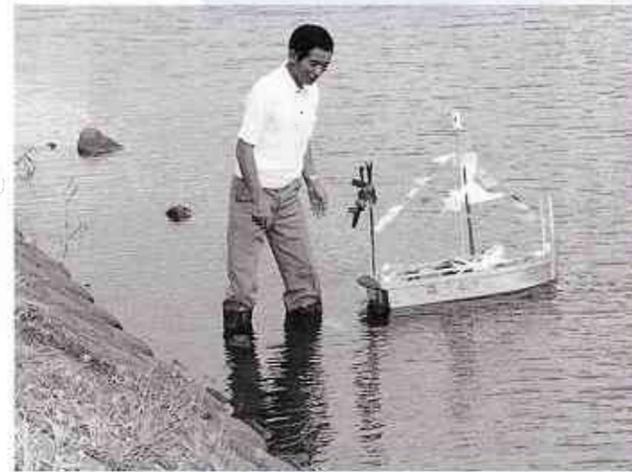
国際交流員の辞令を受けるカースティーさん

■広報紙に掲載された写真を差しあげます。
希望する方は市総務課(☎内線2234)まで



ヨイヤサ!の掛け声勇ましく太鼓台▶

日向を代表する祭りともなってきた「細島みなと祭り」は、7月17日から19日までの3日間、細島商業港周辺で開かれました。初日こそ雨に降られたものの、多くの人出でにぎわいました。この祭りでの最高の見物は、太鼓台。東若と南若に分かれた太鼓台が、「ヨイヤサ!ヨイヤサ!」の勇壮な掛け声とともに、地区内を練り歩きました。



ハンドボールで堂々全国2位▶

日知屋東小学校ハンドボール部(女子)が、7月31日から京都で開かれた第11回全国小学生ハンドボール大会で準優勝に輝きました。同部は、4年連続5回目の全国大会出場ですが、全国2位は初めて。8月3日、市長室を訪れた選手らは、銀メダルを胸に赤木市長へ準優勝を報告しました。この夏、一番の思い出になったことでしょうか。

TOWN-TOPICS

まちの話題

◀ 早期実現に向けてガンバロウ!

7月18日、青友会(宮崎産業開発青年隊OB)日向支部の東九州自動車道早期着工に向けたアピール行動が行われました。アピール行動には、青友会日向支部の会員ら約60人が参加し、「早期着工に向けてガンバロウ」と氣勢を上げた後、19台の車に分乗し、施行命令の出されていない「都農～門川」間をパレードしました



◀ にぎわいました 伝統の「かっぱ祭り」

秋山区では7月24日、300年の伝統を誇る「川祭り(通称:かっぱ祭り)」が行われました。今年、かっぱ像も披露され、手作りの木船にかっぱの好む野菜や果物と梵字を書いた小石を乗せ川に流し、水難事故防止、五穀豊饒を願いました。この祭りのお陰で秋山区では、水難事故は起こっていないと言われています。





豊かな自然が今もなお残る平岩小下の磯

日向しげん探訪

外見のページ17

御名崎ヶ鼻遊歩道から
金ヶ浜遊歩道までの探訪記 ⑧

つい先日のお昼ごろ、ここを歩いたときのことでした。いつもより少し波は高かったのですが、あちこちの磯の鼻で釣り人たちの姿が見受けられました。遊歩道の最も近い入り江の岩場では、一心に何かを取っている方がいたので、近寄って声をかけてみました。

その人は、ちょうど干潮時に露出した岩の周りで、フノリやゴゼ

ミナ、カラスグチなどを採っていました。こんな住宅地近くの磯で、こんなに獲物が採れるとは、「日向の自然もまだまだ豊かだなあ」と、感じ入ったことでした。

また、このときには、珍しい出会いがありました。

私の進む方向と反対の方向から歩いてくる親子連れがいました。その親子といよいよすれ違うというとき、私はその親子が外国人だということに気づきました。

何はともあれ「こんにちは」と声をかけると、母親と思われる方が「こんにちは」とあいさつを返してきました。私は、この親子がこのルートを理解して歩いているのか思わず不安になり、「あなた

がたは、どこまで行かれますか」とたずねました。すると、「私、日本語よく分かりません」とのこと。困ったなあと思っていると、連れの人らしい男性が急いで走ってきました。お互いあいさつを交わした後、この人に再度たずねると、「ドライブインのところまで上がります」と、ルートをしっかりと把握していたので安心しました。

このコーナーは、ふるさとの自然を守る会の小倉久信さん(原町)に寄稿いただいています。



緒方 寛子さん
(20歳・永江町)

今年6月から瀧井病院で看護介護助手として、お年寄りのお世話をしています。夜勤などもあって体力を必要とする仕事ですが、お年寄りの方が喜んでくれる笑顔を見ると、うれしく思います。

今、市内のパレーボールクラブに入って、気持ちのよい汗を流しています。



石田 匡明さん
(24歳・亀崎東)

父の経営する(有)丸満産業で製品管理の仕事をしています。車での旅行が大好きで、先日はハウステンボスまで行ってきました。お気に入り、熊本県の黒川温泉。次は、おいしい魚を食べに天草に行きたいですね。

これからも、仕事にも遊びにも一生懸命頑張りたいと思っています。

いきいき
青春トーク

みんなの広場



こんにちは
図書館です

夏休みもいよいよ終わりとなりました。皆さん、よい夏の思い出ができたでしょうか。夏の思い出として、よい本との出会いもあったでしょうか。

図書館では、1学期に美々津、幸脇、平岩方面の小中学校5校に文庫巡回を行いました。これは、学校に文庫を持ち込み、生徒たち一人ひとりに貸出カードを作ってもらい本を貸し出すという、図書館カウンターでの本の貸出と同じことを行った訳です。各学校を3~4回巡回し、その間4063冊の本を貸し出しました。これらの本の中から子供たちの心に残る本との出会いがあれば、幸いです。

図書館では、この巡回文庫の訪問先を少しずつ増やしていく予定です。

さて図書館では、9月10日まで「会えてよかった1冊の本・読書感想絵はがき展」の作品を募集しています。子供から大人まで、いろいろな作品が集まると楽しいものとなるでしょう。

詳しくは、図書館(☎54-1919)までお問い合わせください。

貸出ベストテン

《児童図書：7月分》

- ①はらぺこあおむし
- ②トーマスのおおきなえほん
- ③ろくべえまってるよ
- ④墓場レストラン
- ⑤昆虫のかいかたそだてかた
- ⑥ふたりは友だち死んでも友だち
- ⑦14ひきのあきまつり
- ⑧金田一少年の事件簿
- ⑨ハッピーバースデー
- ⑩となりのせきのますだくん

有村 澄広・章恵さん家のおてんばちゃん(平野町)

みさき 美咲ちゃん
(6歳3カ月)

この前、家族で初めてオートキャンプに行きました。夕食のバーベキューがとってもおいしかったよ。



笑顔・えがお・EGAO大集合

奈須 浩一・早苗さん家のわんぱくくん(大王谷)

だいち 大地くん
(3歳6カ月)

お父さんにそっくりで、いつも元気な大地くん。これからもたくましく、のびのびと育ってね。



数字で見る日向市 ⑤

住宅・土地統計調査にご協力を

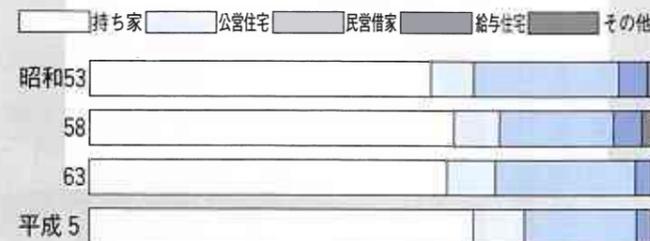
住宅・土地統計調査は、「住宅統計調査」と「土地基本調査世帯調査」を一つにした調査で、今年10月1日現在で行われます。調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

◆調査内容=住宅の建て方・規模・構造・設備等の住宅の様子や、そこに住む世帯の構成、住環境、住宅・土地の保有状況等

◆調査方法=9月下旬から10月上旬にかけて、調査員が調査世帯に調査表の記入のお願いと受け取りに伺います

◆調査対象=市内で約2470戸(97調査区)を平成7年国勢調査の調査区から無作為に抽出(全国で約15万4000調査区、県内で約1450調査区)

《住宅の所有関係の推移》



市役所は☎代表
52-2111

福祉事務所からのお知らせ

児童扶養手当の受給資格が変更

父と生計を同じくしていない児童に対して支給される児童扶養手当の受給資格が、次のとおり改正されました。

①未婚の母の児童が父親に認知を受けた場合も手当を受けることができます。

児童が父親に認知されたことにより、現在手当を受けていない方が認定請求を行うと、翌月分から手当が支給されます。

②所得制限額が引き下げられました。

現在、手当を受けている方の所得が一定額以上ある場合、手当の全額又は一部が停止されます。

詳しくは、市福祉事務所(☎内線2164)へ。

市税の納入は口座振替で

市は、市税を納める方法の一つとして「口座振替」を推進しています。口座振替の申し込みは、各金融機関や郵便局、市税務課の窓口で簡単に手続きできるようになってきています。

口座振替をすると「うっかり忘れてしまった」とか「忙しくて」といった理由での納め忘れがなくなり、督促料や延滞金までも納めなくてよくなります。

市税は、ごみ処理や道路・学校の建設、産業の振興など市民生活に欠かすことのできない種々の事業に使われています。市税の納期内納付にご協力ください。

健康管理センターからのお知らせ

受けてみませんか人間ドック・脳ドック

市は「簡易人間ドック」及び「脳ドック」の申し込みを受け付けています。

◇対象 40歳から69歳までの国民健康保険の被保険者で、納期限の到来している方
◇負担金 簡易人間ドック

9月の相談日程

- ◇交通事故巡回相談
と き ■ 9月18日(金)
10:30~14:30
ところ ■ 中央公民館
- ◇人権・行政相談
と き ■ 9月28日(月)
10:00~15:00
ところ ■ 美々津公民館
- ◇無料法律相談(要予約)
と き ■ 9月17日(木)
ところ ■ 中央公民館
申込先 ■ 市民課(☎内線2140)
- ◇年金巡回相談
と き ■ 9月8日(火)
10:00~15:00
ところ ■ 青少年ホーム
- ◇子育て相談(毎月第2・4土曜日)
と き ■ 9月12日・26日
10:00~16:30
ところ ■ アスティ日向寿屋

5000円、脳ドック12000円

◇検査会場 市内14の医療機関
※検査日及び検査会場は、申し込み者に対し後日連絡します。

障害者の社会参加にご理解とご協力を

障害者と健常者が一体となった社会(ノーマライゼーション)の早期実現が、私たちの責務です。労働省では、毎年9月を「障害者雇用促進月間」として、積極的に運動を展開しています。障害者の雇用について、皆様(特に事業主)の暖かいご理解とご支援をお願いいたします。

病害虫のまん延防止にご協力ください

沖繩・奄美・トカラ・小笠原には、農作物に被害を与える特別な病害虫が発生しています。これらの病害虫のまん延を防止するためには、法律によって持ち出しが禁止または制限されていますのでご注意ください。規制されている植物は次のとおりです。

等々の生葉及び地下部、かんきつの苗木類(沖繩県産。検査を受ければ持ち出せますので、事前に植物防疫所へお問い合わせください) 詳しくは、門司植物防疫所 日向出張所(☎5311339)へ。

健康管理のために受診してください

県では、被爆者健康手帳及び健康診断受診者証をお持ちの方を対象とした平成10年度がん検診を実施しています。

- ◆ 1次試験日 11月14日
- ◆ 2次試験日 11月15日
- ◆ 1次試験日 11月14日
- ◆ 2次試験日 11月15日

自衛官を募集します

自衛隊日向募集事務所からのお知らせ
自衛隊日向募集事務所からのお知らせ
自衛隊日向募集事務所からのお知らせ

愛のご寄付(敬称略)

故人	喪主	地区
長我部ミヅエ	武彦	西川内
園田 忠則	八重子	下原町
吉田三三男	サダ	新生町
坂井喜代志	美根子	曾根
池田ケサエ	一雄	永田
荒谷 末子	一雄	並
林田 豊	ヤエ子	曾根
原田 ヨシ	隆夫	曾根

市は「身元調査お断り運動」を推進しています
▶市政ニュース・行事は市政テレホンサービス☎52-2000・2070へ

9月の納期

固定資産税	第3期
国民健康保険税	第4期
水利地益税	第1期
国民年金保険料	9月分

この社会あなたの税が生きている

お米の消費拡大にご協力を

「米は元氣のみなもと」。わが国の自然と風土に育まれた米は、主食として日本の食文化を支え、健康づくりに大きな役割を果たしています。

しかし、近年は、食の多様化が進み、米の消費量は年々減少してきています。市は、産業祭、消費生活展などのお米のPR活動やお米料理の紹介、お米料理コンクールなどを行ってお米の消費拡大に努めています。

墓地の関係者はご連絡を

県の施行による富高財光寺通線塩見橋街路工事に伴い、次の墓地の移転改葬が必要となりましたので、同墓地の使用者及び縁故者は10月16日までに日向土木事務所(☎5214171)までご連絡ください。

なお、期日までに連絡がないときは、無縁仏として合葬します。

学んでみませんか仕事と介護の両立

働きながら介護を行うことは、簡単なことではありません。でも、あらかじめ介護をサポートするさまざまな法律や制度を知っていたり、必要な知識を身につけていたりすれば、両立の

7月中の交通事故

()内は前月比

日向市分	死亡	負傷者	物損事故
19件	2人	24人	149件
(+4)	(+2)	(+7)	(+8)

~死亡事故多発! 守ろう交通安全~

乳幼児健診

- 3カ月児健診
と き◇9月11日(金)、25日(金)
対 象◇平成10年6月生まれ
- 7カ月児健診
日 時◇9月18日(金)
対 象◇平成10年2月生まれ
- 1歳児健康相談
日 時◇9月8日(火)
対 象◇平成9年8月生まれ
- 1歳6カ月児健診
日 時◇9月17日(木)
対 象◇平成9年2月生まれ
- 3歳児健診
日 時◇9月4日(金)
対 象◇平成7年2月生まれ
※受付時間は、3カ月児/午後1時～1時30分、7カ月児・1歳6カ月児・3歳児/午後1時～2時、1歳児/午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、健康管理センター(☎内線2181・2182)へ。

9月の休日在宅医

- 6日 ▷千代田病院(内・外・整外・胃腸・リハ・皮・放・麻酔☎52 7111)▷柳田医院(産婦☎52 2950)▷瀧井病院(内・精神☎52 2409)
- 13日 ▷二木医院(産婦・外・胃腸・放☎54 4468)▷協和病院(精神・神経☎54 2806)▷吉田医院(内・循環・小児☎54 4401)
- 15日 ▷鮫島医院(整外☎52 8191)▷吉森医院(内・胃腸・循環・呼吸☎52 4046)▷永田医院(産婦☎52 3388)
- 20日 ▷古賀内科胃腸科(内・胃腸☎52 8118)▷長田医院(耳鼻・咽喉☎52 0266)▷大久保医院(外・胃腸☎52 5338)▷白石病院(内・呼吸・放☎63 1365)
- 23日 ▷向洋クリニック(泌尿☎52 5488)▷田中病院(内・放・精神・神経・リハ☎63 2211)▷日向内科(内・小児・胃腸☎52 0880)▷篠原医院(産婦・肛☎63 1059)

- 27日 ▷三ヶ尻医院(整外・リハ☎52 5557)▷康田医院(産婦☎53 7788)▷松岡医院(内☎52 5407)▷沼田医院(皮・泌尿☎52 3785)
※変更がありますので、テレホンサービス(☎52-1214)で確認を。

のびのび子育て

- 子育てテレホンサービス《☎53-5857》の9月分のテーマは次のとおりです。
- ▶1日～6日/しつけておきたいよい習慣2つ
 - ▶7日～13日/栄養過剰による子供の異常
 - ▶14日～20日/近隣との協力について考える
 - ▶21日～27日/親子で運動しよう
 - ▶28日～4日(10月)/よい健康の習慣をつけよう

9月の献血日程

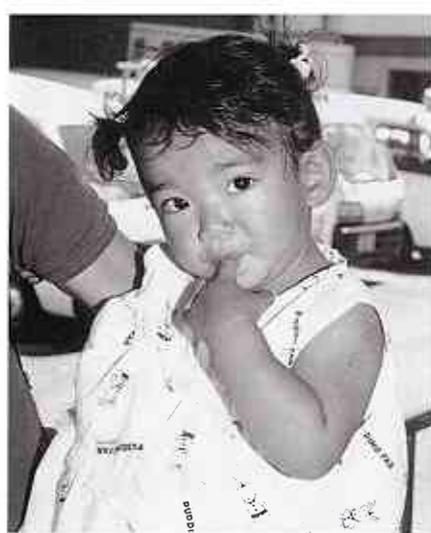
- ◆2日(水)/NTT日向営業所別館(9:00～10:30)、日本ホワイトファーム(12:00～14:00)、三股病院(14:30～16:00)
- ◆25日(金)/旭化成日向化学品工場(10:00～11:30)、ジャストファッション(12:00～13:00)、旭化成日向化学品工場(14:30～16:00)

9月の母親学級

- 16日(水)/妊娠中の日常生活・妊婦体操
 - 30日(水)/妊娠中の栄養・調理実習(要予約)
- 会場は、市民健康管理センターで、時間は16日が午後1時30分から、30日が午前10時からです。

すくすく教室

- 日時=9月24日(木)午後2時～
- 会場=市民健康管理センター
- 対象=生後6カ月までの乳児を育児中のお母さん・お父さん
- 内容=①身体測定、②離乳食づくり、③育児相談、④交流会など



日野亜衣莉ちゃん(比良町)

ハイ! 保健婦です

春はあけぼの、夏は夜、秋は夕暮れ、と言いますが、ここ健康管理センターでは、春はがん検診、夏は健康まつり、秋は集団検診、ということになるようです。

9月になると婦人健康診査が始まり、中旬から結核検診、基本検診。10月には、胃がん・子宮がんの集団検診が実施されます。無事にこれらの検診が終わったかと思うと、健康づくり推進員の協力のもとに各地区ごとの大腸がん検診が行われます。

この検診の時期には、診察セットや各種の器材を車に積み込み、キャラバン隊のごとく市内各地を回っていきます。この時期、担当者は、天気予報と受診者の数に神経質になります。

さて、これほど忙しいというのに、体重があまり変わらないということは、「食欲の秋」まさにそのものです。市民の皆さんもスポーツの秋、芸術の秋、さらに「検診の秋」と心に留めておいてください。
《酒井》

日向市の人口と世帯

(平成10年8月1日現在)

人口	58,983人 (+71)
男	27,973人 (+36)
女	31,010人 (+35)
世帯数	21,427世帯 (+32)
転入	254人
転出	204人
出生	50人
死亡	29人

後編 記集



先日、米の山でサル騒動がおきました。野生のサルが人を襲い、3人にケガを負わせたのです。ケガをされた方には、心からお見舞い申し上げます。

さて、このサルは、どこから来たのでしょうか。実際には分かりませんが、どうも以前に飼われていたようにも思われます。もしそうだとすると、サルだけが悪いのではなく、飼い主の人間も悪いのではないのでしょうか。もう一度考えたいですね、ペットの飼い方。《Y》